

# 一中だより

<http://www.shimamoto-junior01.ed.jp>

1月号

令和4年1月11日(火)発行

島本町立第一中学校

校長 西田 敦子



令和3年度 学校目標 『 ころとからだのベストパフォーマンス ～ふたつのじりつをめざして～ 』

## 今年も“ベストパフォーマンス”を大切に！

### ～ 怯まず臆せず前へ ～

あけましておめでとうございます。保護者のみなさまには、旧年中は学校活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今年も教職員一同、お子様の成長の支援ができるよう全力を尽くしてまいりますので、ご支援よろしくお願いいたします。

生徒のみなさん、年明けの瞬間は、笑顔で迎えることができましたか。今年もみんなが元気で一中生として誇りをもって過ごせることを心から願っています。

\*

\*

さて、今年も年明け早々に箱根駅伝が行われ、熱い試合が繰り広げられていました。もちろん他のスポーツにも感動させられることは多いのですが、駅伝は長く選手が映し出される分、選手の息遣いや情熱、苦しさが画面からもひしひし伝わってきて、じーんと胸にこみ上げるものがあるのが魅力の一つだと思います。今年も選手からたくさんの元気をもらいました。

また、選手だけでなく有名な監督も多くおられます。優勝した青学の原監督はもちろん著名ですが、私は東洋大の酒井俊幸監督の考え方やことばにこれまで非常に共感するところがありました（以下著書の目次より抜粋）。

「新たな価値観を創造する！」

「大きな奇跡を成し遂げようと思うなら、小さな奇跡に気づかなければならない」

「一步を踏み出すと、また次の一步が出る」

「怯（ひる）まず臆（おく）せず前へ」

「目標は高く、視野は広く、考えは深く」

そして「自立と自律のできる選手に」と！これらは、陸上だけでなく私たちの生き方を激励してくれることばだと思います。

\*

\*

心のこもった「ことば」にはとても強い力があります。これらのことばでなくても構いません。自分の心を突き動かすような言葉に出会ったら、それを実行すべく自身の「ころとからだのベストパフォーマンス」に努めてください。ことばと行動が結びついてはじめて、**良い結果を生み出すことができるのです。**自分の目標をことばにすることができたなら、必ずそれに伴う行動を心がけましょう。きっと物事はいい方向に向かっていくはずですよ。

3学期は本当に短いです。「一步を踏み出すと、また次の一步が出る」、言い換えれば、一步を踏み出さなければ動けないまま、ということです。「怯まず臆せず前へ」進んで、どうか悔いのない時間を過ごしてください。卒業式も修了式もあつと言う間にやってきます！

（校長 西田敦子）

# 1月・2月の予定 (現時点での予定ですので、今後変更になる場合があります。)

1月 行事予定					2月 行事予定				
		学校行事	時間割	給食			学校行事	時間割	給食
1	土	元日 学校閉庁日			1	火			○
2	日	学校閉庁日			2	水	クラブ停止	45分×4	○
3	月	学校閉庁日			3	木	新入学説明会		○
4	火	学校閉庁日			4	金			○
5	水				5	土			
6	木				6	日			
7	金				7	月		⑥金2	○
8	土				8	火			○
9	日				9	水	クラブ停止 放課後学習会	⑥金3	○
10	月	成人の日			10	木	私学入試(3年生2限まで)		1、2年のみ
11	火	①始業式・特活 ②③④特時	45分×4 13:05終了	○	11	金	建国記念の日		
12	水	クラブ停止(チャレンジテスト準備のため)	⑥木2	○	12	土			
13	木	1・2年生チャレンジテスト 3年生実力テスト	50分×5 1年④金⑤月⑥	○	13	日			
14	金	英検 クラブ停止	45分×6	○	14	月	大阪府公立特別入学者選拔出願		○
15	土				15	火	テスト前クラブ停止 テスト前学習会		○
16	日				16	水		⑥金4	○
17	月		45分×6	○	17	木	大阪府公立特別入学者選抜入試		○
18	火			○	18	金			○
19	水	3年学年末テスト クラブ停止 放課後学習会	特別時間割	1、2年のみ	19	土			
20	木	3年学年末テスト	特別時間割	1、2年のみ	20	日			
21	金	3年学年末テスト 私学出願	特別時間割	1、2年のみ	21	月			○
22	土				22	火	1、2年学年末テスト		3年のみ
23	日				23	水	天皇誕生日		
24	月			○	24	木	1、2年学年末テスト	木351426	3年のみ
25	火	生徒委員会 代表者会議	45分×6	○	25	金	1、2年学年末テスト	金134256	3年のみ
26	水	クラブ停止 放課後学習会	⑥金1	○	26	土			
27	木	令和4年度PTA委員長・委員選出抽選		○	27	日			
28	金	つながりスクール(Zoom)	50分×5	○	28	月		⑥金6	○
29	土								
30	日								
31	月			○					

# 「学校教育自己診断」～担当委員会の分析と方策～

## ＜質問項目＞

- 1 学校へ行くことが楽しい。
- 2 先生は学習に興味や関心を持たせる指導をしている。
- 3 コンピュータやプロジェクターを使った授業はわかりやすい。
- 4 学校が出す学習の成績・評価について、納得できる。
- 5 家では、自ら進んで学習（宿題、予習・復習、自主学習など）している。
- 6 学校では、朝読書など読書活動に積極的に取り組んでいる。
- 7 授業や様々な学校での活動の中で、自分の生き方（自分らしさ、他の人や社会とのかかわり、進路など）について、考える機会がある。
- 8 学校では、人権の大切さや社会のルールについて、道徳の授業などで学ぶ機会がある。
- 9 学校は、いじめ防止や早期発見の取組を進めている。
- 10 学校では、「食」の大切さについて、考える機会がある。

※結果の数値に関しては先月号をご参照ください。

## 学力向上委員会（質問項目 2、3、4、5）

今年度は『主体的・対話的な深い学びの実現～ICT機器を利用した授業工夫～』を研究テーマに設定し、取組を行ってきた。多くの教科においてICT機器を用いる活動を積極的に取り入れることによって、主体的に学ぶ授業モデルの推進が行えたと思う。校内の研究授業もテーマにそって実施し教職員の意識向上へつながったことが、結果として生徒の確かな学力を育成することにつながった。全生徒へのタブレット配布により、ICT機器を教員が使うだけではなく、生徒がICT機器に触れる場面が大幅に増えた。これにより「基本的な技術向上」や「インターネットの活用力の向上」など、多くの利点が見られたが、機器自体を使うことだけで終わらない授業改革が今後さらに必要となると考える。生徒の機器使用への期待が数値に表れていると思う。

「評価規準」は年度当初に提示し、各教科の授業で生徒に確認し、三者懇談でも担任から伝えている。また、毎学期ごとに授業内容や評価物・評価方法についてのプリントを作成し、配布しているので一定の理解は得ているが、今後も継続して情報を発信してよりわかりやすい評価を追求する。今年度は自学自習に関した積極的な取組を行えなかったが「家庭学習」を「自学自習」と捉えて新しい取組を進めていきたい。

## 生徒指導委員会（質問項目 1、8、9）

今年度は4月から感染症対策を徹底した上で、文化発表会、各学年の校外学習や体育大会等の取組が実施できたことはよかった。今後も、生徒の現状を把握し、学校を楽しいと思えるしかけを考え、生徒会や委員会活動をさらに活性化させることで、お互いにプラスに関わり合える集団作りを行っていく。ルールやマナーでの問題が生じた時には必ず注意喚起を全体に行い、その後行動変容につながるよう考える時間を大切にしていきたい。また、「いじめ防止・いごちアンケート」を年3回実施し、アンケートの集計や教職員の動きのスピードを高め対応をした。今年度よりさらに「Hyper-QU」を活用し、生徒の様子を多角的に把握し、三者懇談などで伝えることができた。今後、いじめ防止の授業を学期に1回は設け、生徒会と連携し、主体的に考える機会を持つことで未然



防止につなげていきたい。

### **人権・キャリア委員会**（質問項目 7、8）

キャリア教育については、生き方を考える授業として、学校全体で系統立てて内容を考えている。今後一層キャリアパスポートの効果的な活用やその理解を広げていきたい。また、依然キャリア教育がどういったものなのか理解がされていないところがあるので、自分の生き方について考えること＝キャリア教育であり、それが進路につながることをさらに発信していく必要がある。心の教育については、道徳の授業を着実に実施でき、安定して高い数値を維持している。今年度、道徳の公開授業を実施できなかったが、次年度は機会を持ちたい。

### **図書委員会**（質問項目 6）

昨年度および一昨年度より貸し出し冊数は増加している。今年度実績としては、1、2 学期合計 8958 冊。（12 月 14 日時点）昨年と同時期は 6531 冊。（生徒貸出のみ）教職員・相互貸借を含めると 9112 冊と、多くの本が読まれている。図書委員以外に、昼休みに図書委員が行っている作業の手伝いをしたり様子を見に来たりしていた生徒の輪が、イベントの参加や貸出冊数の増加につながったとも考える。今後も多くの生徒が図書館利用できる機会を増やしたい。引き続きHPで図書のページ、学校公開などでより積極的に広報活動を行う。

### **保健給食委員会**（質問項目 10）

保健・給食委員会でさまざまな取組を実施したことが、数値の大幅アップにつながった。今後も「残食」についてなど課題解決を生徒とともに考えていきたい。家庭科の授業では「食」に関わる新聞記事の紹介などを日常的に行っており、その積み重ねも生徒の意識を高めていると考える。保護者に関しても、これからも学校の取組を積極的に紹介していきたい。



## 楽しく遊べる集団

2学期末に各学年でレクレーションの取組を行いました。1年生は12月21日（火）にじゃんけん列車などの学年活動を、2年生も同じく21日に球技大会としてドッチボール・ドッチビーを行いました。3年生は13日（月）に鬼ごっこなどの学年レクをしています。感染症対策を行いながら、各学年でひととき楽しい時間を持つことができました。「遊べる」というのは成熟している集団だからできることです。仲の悪い集団では、遊ぶことはできません。今の学年やクラスで過ごせるのも残りわずか。休み時間や授業でも、楽しい思い出をたくさん残してください。



### **おめでとう！**

- ・第3回北摂中体連1年生サッカー大会 第4位 島本町立第一・第二中学校
- ・OSAKAキッズダンス・スマイルフェスティバル2021学校部門賞  
島本町立第一中学校ダンス部
- ・第49回JA共済大阪府小・中学生書道コンクール  
半紙の部 佳作 豊原 菜々花  
松山 佳樹